

令和7年度 向陽学府小中一体校電話設備設置業務

仕様書

(目的)

令和8年4月開校予定の向陽学府小中一体校(向陽小学校・向陽中学校)新築校舎及び一部の既設棟に電話主装置及び電話機(配線含む)を設置する業務

1 件名 令和7年度 向陽学府小中一体校電話設備設置業務

2 履行場所 磐田市向笠竹之内 1162 番地2
向陽中学校敷地内 新校舎及び既設棟
・向陽中学校は、敷地内の新校舎に移転
・向陽小学校は同じ校舎内に新設(以下3小学校が閉校し統合)
閉校予定:大藤小学校(磐田市大久保 282 番地1)
向笠小学校(磐田市向笠竹之内 391 番地6)
岩田小学校(磐田市匂坂中 987 番地)

3 履行期間 契約締結の翌日から令和8年3月31日
・実際の作業日程は、打合せによる
・施工対象となる新校舎の新築工事は、令和8年1月30日完工予定
(竣工式2月14日予定)
・新校舎での業務は、令和8年3月25日開始予定

4 業務内容

- (1) 機器新設設置 ……以下項目5
- (2) 配線敷設等作業 …… 項目6
- (3) データ設定作業 …… 項目7
- (4) 調整試験作業 …… 項目8

5 機器新設設置(電話主装置及び電話機)

(1)配置は別紙平面図のとおり

(2)数量

- ① 主装置(Lタイプ) 1台
 - ア 局線 NTTひかり電話直収 使用:8ch
 - イ 内線 多機能 使用:62(次年度以降の増設棟予定あり)
 - ウ 主装置壁掛け型
 - エ 留守番電話機能内蔵
 - オ 通話録音機能内蔵
 - カ 応答専用機能内蔵

キ 通話補償バッテリー(10 分)

② 多機能標準電話機	19台
③ 多機能カールコードレス電話機	2台
④ 多機能停電対応電話機	2台
⑤ 一般電話機	39台
⑥ ストロボリンガー	3台

(3)製品仕様

① 主装置

ア 外線はひかり電話回線を直接収容可能で、電話機が 62 台以上設置可能な製品であること。

なお、次年度以降に増設棟の予定をするため、余裕を見込むこと。

増設により2台設置を可とする。

イ 外線はひかり電話直収にて8Ch 以上収容できること

ウ 留守番電話機能・通話録音機能・応答専用機能を標準機能とすること。

エ 短縮ダイヤルデータを共通電話帳として 100 件以上登録が可能な製品であること

カ 停電時に 10 分以上通話を保持するバッテリーを搭載すること

② 多機能標準電話機

ア 外線発信着信及び保留が可能であること。

イ 発信履歴を 30 件以上、登録可能であること。

ウ 指定番号着信拒否設定、迷惑電話着信拒否設定等ができること。

エ フレキシブルキー24 ボタン以上あること。

③ 多機能カールコードレス電話機

ア ② 多機能標準電話機に同じ

④ 多機能停電対応電話機

ア 停電時でも通話対応可能で、外線発信着信及び保留が可能な多機能電話機を1台設置すること。

イ 発信履歴を 30 件以上、登録可能であること。

ウ 指定番号着信拒否設定、迷惑電話着信拒否設定等ができること。

エ フレキシブルキー24 ボタン以上あること。

⑤ 一般電話機

ア 外線発信着信及び保留が可能であること。

⑥ ストロボリンガー

ア LED、AC100V入力であること。

(4) 設置場所

① 主装置

・1階 教職員コモンズ(事務室内 複合盤 幅 900 mm×奥行 500 mm程度)

② 多機能標準電話機

・1階 教職員コモンズ

③ 多機能カールコードレス電話機

・1階 保健室

- ④ 多機能停電対応電話機
 - ・1階 教職員コモンズ
 - ⑤ 一般電話機
 - ・1階～4階各所、アトリエ棟、屋内運動場、武道場
(アトリエ棟、屋内運動場、武道場については、既設インターホン子機からの取り換え)
 - ⑥ ストロボリンガー
 - ・1階 共同調理場、配膳室、洗浄室
- ※各配置は平面図のとおり

6 配線敷設等作業

(1) 外線収容及び構内配線作業(図面参照)

- ・管路・ケーブルラックは先行工事にて対応済み。必要な電源も対応済み。
- ・先行工事により設置済みの配線、防火処理等は現況のままとすること。(配線敷設等に伴い付け替え等が必要な際は、必ず復旧すること)
- ・原則として露出配線は行わないが、現況によりやむを得ない場合は指示による。
- ・回線数は以下のとおり

学校名	番号(予定)	回線種類	備考
向陽中学校 (既存校)	0538-38-0339	ひかり回線3回線	電話
	0538-38-3632	ひかり回線	G3FAX
		アナログ	停電時対応
向陽小学校 (新設校)	0538-38-0021	ひかり回線3回線	現 大藤小学校の番号
	0538-38-3630	ひかり回線	// G3FAX
		アナログ	停電時対応

※停電時の代表電話への着信は、ボイスワープにてアナログ回線へ着信

(2) 中継端子盤の設置場所

- ・1階 MDF 及び IDF 2カ所(EPS 内)
- ・2階 IDF 2カ所(EPS 内)
- ・3階 IDF 2カ所(EPS 内)
- ・4階 R階 IDF 1カ所(EPS 内)

7 データ設定

- (1) 短縮ダイヤル等のデータ設定を行うこと。
- (2) 夜間、休日等の応答専用機能の設定は指示に従い行うこと。

※ともに、設定内容については、教育委員会又は学校に確認をすること。

8 調整試験作業

機器、配線、設定等について試験調整(通信試験、動作確認)を実施すること。

9 完成届書類

業務完了時には、以下の書類を提出すること。

- (1)完了届出書 1部
- (2)写真帳 1部(着手前、工程ごと、完了時)
- (3)機器取扱説明書等 1式

10 業務時の注意事項

- (1)向陽学府小中一体校建設工事は令和8年1月30日を工期として施工中である。
設計者又は先行工事施工者に確認が必要な内容は、受託契約後に、連絡調整する。
- (2)公共工事標準仕様書等に準じて行うこと。
- (3)新校舎及び既設棟についても改修を行っているため、適切に養生を行うなど損傷等を与えないよう十分留意すること。損傷を与えた際は受託者の責任で復旧すること。

11 留意事項

- (1) 本電話設備の設置に合わせて、NTT西日本によるひかり電話回線の引込新設・移設(別途発注)をおこなうため、ひかり電話引込作業と予め日程を合せ、学校運営に支障のないよう調整をおこなうこと。
なお、新校舎での業務開始は令和8年3月25日を予定するため、学校運営に支障の無いよう年度末の作業日程に特に留意すること。
- (2) 契約不適合責任
契約不適合責任期間はメーカー保証期間とすること。ただしメーカー保証期間が1年未満の場合は最低1年間とすること。
- (3) 作業日程
受託者は、作業日程を計画し、業務計画表を作成すること。
履行期限内で、原則として建設工事完了後、学校業務開始まで(令和8年2月中旬～3月下旬)を作業期間とするが、期間中も他業者の出入りがあるため作業期間を調整することがある。
なお、竣工式(令和8年2月14日予定)時の作業不可。
学校運営及び新校舎の開校準備に支障が無いよう各関係先と調整すること。
- (4) 修理対応
機器及び部品については、導入後、保守部品を 10 年以上保有すること。故障時平日午前9時から午後5時までの間は電話または訪問によるサポートを行うこと。
- (5) 廃棄処分
不要な資機材のほか、学校が必要としない梱包資材等は持ち帰ること。
- (6) その他
設置後、必要により電話機の取扱説明を実施すること。